

わたしたちは何をみたか

— 哀しみから新しい希望に向かって —

吉永小百合 朗読会

参加
無料

2025.5.31 [土]

14:30 開演 (14:00 開場)

会場

〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1

津田塾大学 小平キャンパス
特別教室

※ご来訪の際は公共交通機関をご利用ください。

- ・西武国分寺線「鷹の台」駅より徒歩約 8 分
- ・JR 武蔵野線「新小平」駅より徒歩約 18 分
- ・JR 中央線「国分寺」駅北口より西武バス
約 12 分「津田塾大学」下車すぐ（武蔵野美術大学行）

主催：津田塾大学記念事業委員会



平和への祈りをこめて原爆詩にはじまる朗読を
続けてきた吉永小百合さんをお迎えして、戦後
80 年の 2025 年、私たちが担う過去と未来に
想いをつなぎます。

朗読予定作品：序（峠三吉）／慟哭（大平数子）ほか

お申込はこちらから



※ 要事前登録

※ 定員になり次第受付を終了します。

https://www.tsuda.ac.jp/event/0531_1.html

お問合せ

津田塾大学 経営企画課 E-mail: senryaku@tsuda.ac.jp

Tel.: 042-342-1663 公式 Web サイト: <https://www.tsuda.ac.jp>

上画像：山内若菜「神々の草原 トリニティ（部分）」2022



125th Anniversary 1900-2025

2025 年、津田塾大学は
創立 125 周年を迎えました

津田塾大学創立 125 周年記念事業

わたしたちは何をみたか

— 哀しみから新しい希望に向かって —

同時開催



125th Anniversary 1900-2025

2025 年、津田塾大学は
創立 125 周年を迎えました

「命をみつめる」

山内若菜作品展

5/14_水 → 6/24_火

津田梅子記念交流館 山根記念ギャラリー

山内若菜 *yamauchi Wakana*

武蔵野美大卒。「原爆の図 丸木美術館」平塚市美術館、バン格拉デシュ、ロシア、韓国、アメリカなど各地で展示。中学校で命の授業として移動型展示講演会を継続。東山魁夷記念日経日本画大賞入選。小高「おれ伝」の天井画制作。著書に「いのちの絵から学ぶ」彩流社。

< 画像 > 左上：「唇はつほみ」2019 右：「津田塾大学に花開く被爆桜」2025 中央：「少女宇宙」2019 左下：神々の草原 トリニティ（部分）」2022